



R6.12.3

令和6年度 朝日中学校 学校だより

だのっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



11/28 3年生を対象に思春期ふれあい講座を実施しました



11月28日に3年生は5時間目まで実力テストを実施しました。お疲れさまでした。

その日の6時間目、養護教諭の佐藤先生と朝日庁舎市民福祉課で保健師をされている渡辺さんを講師に「思春期ふれあい講座」を実施しました。

例年、思春期真っ只中の中学生、特に3年生を対象に実施しているもので、思春期のころとからだの変化に関すること、いのちの誕生に関することに加え、充実した人生を歩むために、という視点を踏まえた性に関する内容を学びました。

事前に実施したアンケートでは、現在の心や体に関する悩みについて、

○髪型や服装など、容姿のことが気になる

○周りの人が自分をどう思っているか気になる。

○一人になりたい時がある。

と回答した生徒が多かったようです。

また、上記の内容ほど多くはなかったようですが、

○先生や家の人への不満が増え、反抗的になる。

○「イライラ」「もやもや」する。

○人を好きになることや、付き合うことに悩みがある

と回答した生徒もいた、との報告がありました。

また、このような悩みにどう対処しているかを尋ねたところ、「友達や家族」に相談するという回答の2倍以上の割合で「インターネット」などで調べる、という回答が多かったそうです。

先生のお話にもありましたが、インターネットは自分が得たい情報がすぐに、豊富に得ることができる非常に便利なツールで、僕もよく利用します。ただ、インターネットによって、得られる情報の量は増えたけれど、必ずしも質が上がっているわけではない、必ずしも正しい情報とは限らない、という前提で「ファクトチェック」する姿勢や力は必要になってくると思っています。

ちょっと話はそれますが、「ファクトチェック」で意識すべきは

①情報の出どころは？ …その情報は誰が発信したのか？

②情報の目的は？ …その情報は何のために発信されたのか？

③情報の具体性は？ …その情報にあいまいさはないか？ だと言われています。

このようなインターネットを使う上での注意点に関しては、12月10日に開催予定の「学校保健委員会研修会」でもお聞きできと思うので、ぜひ注意深く聞いてほしいと思います。

話がそれましたが、その後、性に関する正しい知識と思いやりをもって行動すること、いのちの大切さに関する話があり、実際に新生児の人形を抱っこしていのちを感じる体験をしていただきました。

今、美術室前の廊下には 3 年生の美術の授業で生徒が彫った名前の印影とご家族がその名前に込めた思いに関するコメントが展示してあります（1 年生も自分の名前の漢字デザインをするにあたり、同様のことをご家族から聞き取っていたようです）。そのコメントを読むと、それぞれの生徒に対するご家族の思いが伝わってきます。

先生方のお話をお聞きして、子をもつ、ということは（当たり前のことですが）親になる、ということだよな、とふと思いました。その時、今は地元を離れている 2 人の娘のことを思いました。

先生方のお話を真剣に聞いている皆さんには、君たちは一人ひとり、生まれたときから今もずっと、いろんな人、周りの大人に愛情を注いでいただいている、ということのを心のどこかに留めておいてもらいたい、そしていずれ親になった時、同じように…、と思いました。



祝 第 27 回 論語書道展

銅賞 有賀 蒼心 難波 漱介 有賀 晴吾

12/4(水) 学校を会場にスマホ教室が開催されます

スマホの基本を楽しく教えて！

朝日地域地域共創プロジェクト支援事業

スマホ教室の先生募集

先生いねがなあ。
困ったなあ。

日時 2024.12.4 水 16:00 ~ 17:00

場所 朝日中学校「やまびこ」

持ち物 特になし。手ぶらでOK👍

申込締切 12月2日（月）

どんな人に教えるの？ 朝日地域の70代

↑昨年度、中央コミセンが主催したスマホ教室の様子です

スマホ教室でこんな事を教えて欲しいなあ…

LINEについて
文書の送り方・写真の送り方

写真とビデオについて
カメラの基本操作

申し込み先 朝日中央コミセン0235-53-3560
または教頭先生へお伝え下さい！

8月の夏休み中にも一度、学校を会場に開催しましたが、朝日共創プロジェクト事業として、学校を会場にスマホ教室を再び開催していただけることとなりました。

8月は10名の生徒の皆さんから先生のサポートというより、ほぼ先生として地域の方にスマホの使い方をレクチャーしていただきました。

今回は、平日の放課後の開催となりますが、この日は、15時一斉下校の日になっています。参加していただける生徒の皆さんは、基本的にそのまま学校に残っていただき、スマホ教室が終わった後、下校していただくことになります。下校はスクールバスがないため、必要に応じてコミセン等で対応させていただきます。

生徒の皆さんは、そのまま学校に残っていただきたいの参加を想定しているので、個人持ちのスマホは必要ありません。

既に、結構な人数のお申し出をいただいているようですが、詳しいことは教頭先生までお問い合わせください。